



ひばりヶ丘駅南口

### 計画性あるまちづくりを!

渡部 保男(市ク)

**質問** 市長は今でも、まちづくりはやれるところからやるという考えを持っていくのか。やれるところからやるでは、事業の整合性がなくなってしまう。計画を立て、それをしっかりと実施することが必要では。

**市長** 計画をしっかりと位置づける中で、着手できることから着手していく。

**質問** 今西東京市は、合併後の一体的な街をつくるための計画、新市建設計画が策定され、それに基づいてまちづくりが進められていくのか。

### 公共施設配置・利用計画等について問う

相馬 和弘(市ク)

**質問** 市内の国・都用地の未利用地は把握しているか。市有地の未利用地について、今後の利用計画、検討状況について伺う。

**東大農場** について、東京大学が売却を考えているという話があるが、事実か。

**答弁** 都用地の有効利用を考えると、今のところ東京大学から正式な話はない。

**質問** 公共施設適正配置の検討状況について伺う。

**1年間の取り組み状況** は、余剰・不足施設を把握し、合併効果を示す上でも、先送りすべきではない。

**答弁** 第三者機関に計画策定を委託する。スクラップ・

る。しかし、新市建設計画からは将来どんな街になるのか、将来像が見通せない。それを補うのが総合計画である。総合計画策定の進捗状況は。

**市長** 今総合計画を策定中である。新市建設計画からでも、この街のあるべき姿は想像できると思う。

**質問** 新市建設計画は、合併後の一体的なまちづくりの計画であり、新しい街の将来像を見通して策定されたものでもなければ、それに到達する手法が計画されているわけでもない。総合計画を早期に策定し、その骨格となる事業は何か、基幹の事業を選定し、それを重点的に推進する手法を取り入れる考えはないか。

**市長** 新市建設計画も100%完璧ではない。

### 市民相談と平和事業のさらなる充実を

野村 俊介(市ク)

**質問** 現在の市民生活においては、さまざまな難しい問題があり、そのための窓口として市民相談室があるが、相談時間は30分1回限りだ。基本的に無料となっているが、この程度で済まないとき、市民の方は我々のもとに相談に来る。相談室は、有料の相談については紹介しない」とのことであるが、必ずしも議員の相談を受けられるとは限らないことから、相談室として充実を図る必要があると考える。検討願いたい。

**答弁** 相談室窓口は、あくまで入り口の存在。今後可能な限り努力するが、契約事項なので確約できない。

### 食の安全・安心の確立は行政の責任

森下 典子(生ネ)

**質問** BSE(狂牛病)問題では国の失敗が明らかに。身近な自治体こそ消費者保護の立場で食の安全を確保すべき。とりわけ子どもには慎重な対応が必要だ。学校給食の安全基準づくりの進捗状況と市民参加でのチェック体制を問う。

**教育長** 栄養士部会で10月をめどに検討中。報告を受けた段階で給食運営審議会に意見を求める。給食部会の調査項目に加えるかどうか十分に検討してみたい。



建築中の東伏見コミュニティセンター

**質問** 業者、栄養士、学校関係者、事務局で構成する4者協議会を設置し、献立と食材の内容を明記した資料を出してもらおう。2学期中に2校試行し、1年ほどの間に、生徒、保護者、教職員を対象にアンケートをとって、一定の評価が得られれば本施行としたい。

### 用途地域見直し原案は市民参加で策定を

渡辺 嘉津子(生ネ)

**質問** 容積率等の緩和が盛り込まれた改正建築基準法に運動し、用途地域の見直しが始まる。見直し原案策定スケジュールを市民に周知徹底し、市民参加でつくれ。

**答弁** 10月の市報に掲載し、来年2月ごろ市民説明会を行い、必要な意見は取り入れる。

**質問** ひばりヶ丘駅南口地区構想で示された34階超高層ビル建設は、用途地域見直しが必要か。多額な税金を投入する大型事業は、市民の決定過程への参加が必要ではないか。

**答弁** 用途の見直しは必要ないが高度利用地区とする。

**意見** 大切なことは、市民が決定に参加できる仕組み。生ごみの資源化を。

**質問** 一定規模の集合住宅に生ごみ処理施設設置要綱をつくれ。

### 市民と行政の対等な協働を促進せよ!

茂木 千佳子(生ネ)

**質問** 合併4大事業の駅前再開発等は、周辺環境の変化や多額の事業費を費やし、市民の関心が高い。説明の求めがあったときは、積極的に出向くことを求める。そのためのルールを定めよ。

**答弁** 行政情報を提供していく基本は、市報やホームページ、会議録等の公開であり、今後総合的な情報提供施策と情報公開制度の運用をさらに

**質問** 合併4大事業の駅前再開発等は、周辺環境の変化や多額の事業費を費やし、市民の関心が高い。説明の求めがあったときは、積極的に出向くことを求める。そのためのルールを定めよ。

**答弁** 行政情報を提供していく基本は、市報やホームページ、会議録等の公開であり、今後総合的な情報提供施策と情報公開制度の運用をさらに

### 住基ネット対策を 保谷駅再開発は慎重に

土井 節子(市民)

**質問** 総事業費85億円の保谷駅南口再開発について、核テナントの入居見通し、交通広場地下駐輪場の設置4・5階のコミュニティプラザの出身、仮設店舗計画、保留床の処分見通しを問う。

**答弁** 不燃建築公社と協定を結び、事業協力、保留床買上げを定める予定。

**住基ネット**

**質問** 国民にコード番号をつけて国が一元管理することについてどう考えるか。市民の個人情報を守る責任がある市長として対応が求められるのではないかと。コード番号通知書が世帯単位で送られてきたが、個人あてに送るべきではないか。

**答弁** 庁内でセキュリティ対策を講じた。世帯単位は問題ないと考える。

**意見** 庁内基準では外部に通用しない。条例で明記を。

**質問** 子ども総合支援センターについて、基本コンセプトと建設スケジュールを問う。また、ピッコロハウスに設置予定の子育て相談室の準備状況は。三鷹市では300㎡の子ども家庭支援センターが有効活用されている。参考にするべきだ。

**答弁** 総合センターは18年完成予定。相談室はビデオルームを活用して15年度に。



ピッコロハウス

**質問** 支援費制度に向け、サービスの量、質の確保が課題。策定中の障害者基本プランに数値目標の明記を。保健福祉部長、国の整備目標と市の財政面との整合を図る中で、計画づくりに努める。基盤整備については、特に質の充実を図りたい。ケアプラン等の相談体制と自立生活支援センター障がい児の介助員制度